

Bluetooth接続 FMトランスミッター
フルチャンネル

TKTB24UK 取扱説明書



本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」
に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大
切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。

使用上のご注意

- 本書または台紙に記載されていない使い方はしないでください。
- 本製品のシガープラグは国産車専用です。輸入車で使用されトラブルが発生しても当社は、一切責任を負いかねます。また、一部国産車であってもシガーソケット形状が適合しない場合がありますのでご注意ください。
- 車種や本製品と、車のアンテナ位置やシガーソケットの位置との関係でカーFMラジオにノイズが入る場合や通話に支障が出る場合があります。
- 音楽再生中、Bluetooth接続機器をポケットやバッグの中に入れますと電波が遮蔽され、音が途切れる場合があります。
- 充電対象機器側のファームウェアバージョンや使用しているOSなどにより充電ができなくなる場合があります。
- スマートフォンのOSバージョンアップ等により接続不具合が生じる場合がありますが、スマートフォン側のOSに依存するため、本製品側では対応できない場合があります。
- 本製品を使用しながら接続機器の充電を同時におこなうとノイズ等が発生する場合があります。
- 本製品本体のUSB-Aポートは充電専用です。データの送受信はできません。
- 本製品の液晶画面を強く押ししたり、衝撃をあてたりしないでください。
- 車のキーを抜いてもシガーソケットの電源がオフにならない車種は、「バッテリー上がり」のおそれがありますので、降車時に本製品をシガーソケットから抜いてください。
- 本製品が汚れた場合は乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因になります。
- 本製品は、金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。

安全上のご注意

ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 車の運転中は操作しない。
- 運転に支障をきたす場所・エアバッグなどの作動時に支障をきたす場所に放置しない。
- 分解・改造をしない。
- 製品に金属などを差し込まない、コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 水につけたり濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 車載専用のため、指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着やコネクタ部の変形・破損したものは使用しない。
- カーブラグが傷んだり、シガーソケットへの差し込みがゆるい場合、使用しない。
- 直射日光の当たる場所、炎天下で密閉された車内、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- お手入れの際は本製品をシガーソケットから抜く。
- 投げたり、衝撃を与えない。

注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力不調・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
- 10℃から40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- 充電対象機器の電池は装着した状態で充電する。はずした状態で充電しない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 使用後は高温のため、金属部にさわらない。
- シガーソケットの差し込みが極端に硬い場合、無理に差し込まない。
- エンジンをかけた状態でシガーソケットに挿し、エンジンを切る前にシガーソケットから抜く。

保証規定 保証期間 / お買い上げ日より 6ヶ月

必ず、お買い上げ店舗のレシートを本書(本保証規定)と一緒に保管してください。万一、修理の際は、現品と本書(本保証規定)と販売店のレシートを添え、パッケージ記載の当社住所までお送りください。

- 保証期間内に、取扱説明書、および本書記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況で、万一故障した場合には本製品をお預かり後、無償で修理、または交換します。また、本製品を使用し、接続対象機器が故障した場合、本製品が原因であることが実証された場合に限り、保証範囲内と認めます。ただし、接続対象機器の修理以外の補償はいたしません。メモリーの破損や消失などに関しましては、一切の責任を負いかねます。※次の場合は保証対象外となります。1) 本製品(修理対象品)と本書(本保証規定)、およびレシートの提示がおこなわれない場合。2) 安全上の警告・注意に記載した事項をお守りいただけていない場合。3) 個人売買および、オークションなどでご購入した場合。4) 地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。5) ご購入後、落下や衝撃などの事象が発生した場合。●本製品は国産車専用です。輸入車で使用され、トラブルが発生しても当社では責任を負いかねます。●お預かりした製品が、保証対象外と認められる場合、修理費用等、実費負担をご請求させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。●本保証書は日本国内のみ有効です(This warranty is valid only in Japan)。
- ご返送時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的に使用いたしません。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。

多摩電子工業株式会社 〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木 2-6-18
商品問い合わせTEL 044-543-8884 受付時間 AM10:00~PM6:00(土・日・祝を除く)

各部の名称



※ペアリング非接続時や音楽停止時が10分続くと周波数LED表示は自動消灯します。周波数設定ボタンを押したり、音楽を再生すると周波数LED表示は再び点灯します。

1 車のシガーソケットに差し込む

車のエンジンを始動した状態で、本製品のカーブラグを車のシガーソケットに差し込むと、周波数LED表示が点灯します。

- ※ソケット内にホコリや異物がないかチェックしてください。
- ※思わぬ音量による事故などの防止のため、あらかじめカーFMラジオのボリュームを調節してから電源を入れてください。
- ※必ずエンジンをかけた状態でシガーソケットに挿してください。また、エンジンを切る前にシガーソケットから抜いてください。

2 携帯電話機(スマートフォン)とのペアリング・接続

初めてご使用の際には、携帯電話機と本製品をそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。



①携帯電話機と本製品を1m以内に置き、途中に障害になる物がないことをご確認ください。携帯電話機のBluetooth設定をONにしてください。

②本製品の電源が入ると、自動的にペアリングモードになります。

③携帯電話機のBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

④携帯電話機が本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型番名「TKTB24」が表示されるので、携帯電話機を操作し選択してください。

※仕様により、ペアリング中の接続機器画面に、連絡先等のデータ転送の許諾に関する注意文が出る場合がありますが、本製品や接続機器のご使用には影響ありません。また、いかなる状況においても、本製品が音楽再生以外のデータ転送をすることはありません。※携帯電話機により設定方法が異なりますので、必ず携帯電話機の取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

■携帯電話機からパスキー(認証コード)の入力を要求されたら「0000」数字のゼロ4つを入力してください。 ※パスキー入力が無い携帯電話機もあります。

※パスキー(認証コード)はパスワード、PINコード、PINナンバーなどと表示される場合があります。 ※携帯電話機によっては、パスキー入力画面に移る前に、携帯電話機の端末暗証番号の入力を求められる場合があります。その場合は、あらかじめ決められた暗証番号か、お客様が任意で設定された暗証番号を入力してください。本製品のパスキーとは異なりますのでご注意ください。

3 周波数の設定

一度周波数の設定を行うと、本製品の電源がOFFになっても周波数は記憶されたままになります。

- ①カーFMラジオの周波数をFM放送がされていない周波数に合わせます。
- ②本製品の周波数設定ボタンを押し周波数LED表示をカーFMラジオの周波数に合わせます。(76MHz~108MHzの間で設定ができます。)

※市街地や、別の地域に移動した場合、選んだFM周波数でFM放送を受信してしまふことがあります。その場合は、放送を受信していないFM周波数を再度設定しなおしてください。 ※音声の飛びや途切れ、ノイズが発生した場合は、影響の少ないFM周波数を再度設定しなおしてください

周波数設定ボタン

- UPボタンを短押しすると、周波数は0.1MHzづつ送られます。ボタンを長押しすると、押し続けている間、周波数は連続で送られます。
- DOWNボタンを短押しすると、周波数は0.1MHzづつ戻ります。ボタンを長押しすると、押し続けている間、周波数は連続で戻ります。



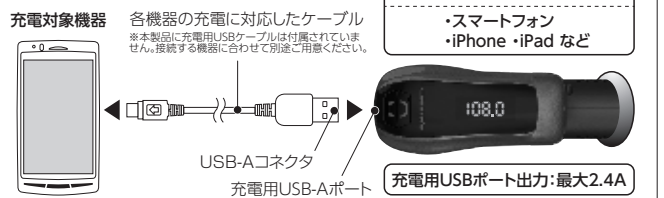
音楽を聴く

Bluetooth接続機器にて音楽などを再生すると、Bluetooth接続機器で再生した曲をカーFMラジオで聴けるようになります。



充電する

- ①本製品の充電用USB-Aポートに充電対象機器の充電に対応したケーブルのUSB-Aコネクタを接続します。
- ②充電対象機器に接続すると充電を開始します。



※接続部をご確認のうえ、まっすぐ接続してください。無理な力を加えて接続しないでください。 ※充電対象機器や充電対象機器の内蔵電池の状態により、接続後すぐに電話機の充電表示ランプが点灯しないことがあります。そのような場合、数分間の予備充電を経てランプが点灯し本充電が開始されます。 ※本製品の充電用USB-Aポートに、USBハブなどを使用して複数のUSB機器を接続しないでください。 ※本製品は全ての機器の充電を保証するものではありません。